

情報公開用文書

西暦 2026 年 6 月 18 日 作成 第 1 版

実施内容	急性低血圧症に対する昇圧目的のバゾプレシンの適応外使用
対象患者	敗血症性ショック患者
実施期間	承認後から永続的
概要	【目的・意義】 敗血症性ショックでは、感染に伴う全身の強い炎症反応により血圧が著しく低下し、重要な臓器への血流が不足して生命に関わる場合があります。 通常は、輸液やノルアドレナリンなどの昇圧薬を用いて治療を行います。それだけでは十分な血圧維持が得られない場合があります。バゾプレシンは血管を収縮させて血圧を上昇させる作用があり、このような場合に追加で使用することで、血圧を維持し、臓器障害の進行を防ぐことが期待されます。本使用は急性低血圧症に対する昇圧目的としては適応外使用ですが、敗血症性ショックに対する補助的昇圧薬としてガイドラインに記載されており、国内外で広く用いられている治療です。 【予想される不利益と対策】 バゾプレシンの使用により、血管が収縮しすぎること手足や腸管、心臓などへの血流が低下してしまうことがまれにあります。これらの有害事象を防ぐため、使用中はバイタルサイン、症状、身体所見などを慎重に観察し、安全性に十分配慮して治療を行います。
当院の未承認新規医薬品等を評価する委員会において承認を受けた上記の治療について、対象者となられる方から同意をいただくことにかえて、病院ホームページにて情報を公開することにより実施しております。 本件について同意できない場合、この内容に関して拒否される場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。 なお、同意できないと連絡をいただいた場合においても、添付文書の定める範囲内での使用では安全に医療を提供できないと担当医が判断したとき、再度ご説明させていただくことがあります。	
問合せ先および適応外使用を拒否する場合の連絡先：〒411-8777 静岡県駿東郡長泉町下長窪 1007 番地 静岡県立静岡がんセンター RMQC 室（医療の質・安全管理室） 電話番号：055-989-5222（代表） または、担当医に直接お申し出ください。	